

市川市東山魁夷記念館 開館15周年記念通常展「風景画家 東山魁夷の軌跡Ⅱ ドイツ再訪の旅と白い馬の見える風景」 2F 出品目録

木版画
リトグラフ
セリグラフ
ピエゾグラフ
複製画

木材を版に用いた凸版画。
石版画。近年ではアルミ等の金属の版が用いられる。油と水の反発を利用した平版画。
絹を版に用いたためシルクスクリーンとも言う。インクの通過する穴と通過しない部分を作った版を用いた孔版画。
筆のタッチや画材の質感をデジタルプリントでリアルに表現するセイコーエプソン㈱のデジタル印刷技法。
特殊印刷等による複製。

2021(令和3)年3月27日(土)～5月23日(日)

*都合により展示作品が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

No.	作品名	制作年	技法・材質、形状	画寸(cm)	備考
1	夕べの町 ゆうべのまち	1972(昭和47)	木版画・紙、額装	30.0×20.5	東山魁夷画集『古都を描く』(集英社、1972年)添付
2	冬並木 ふゆなみき	1985(昭和60)	オリジナルリトグラフ・紙、額装	25.0×16.5	
3	みづうみ	1999(平成11)	リトグラフ・紙、額装	48.5×60.6	原画:みづうみ 1969年 (129.0×163.0cm)
4	碧湖 へきこ	1995(平成 7)	リトグラフ・紙、額装	38.0×27.5	原画:碧湖 1969年
5	揺れる窓 ゆれるまど	1989(平成元)	リトグラフ・紙、額装	32.2×45.7	原画:揺れる窓(スケッチ) 1969年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(31.0×44.5cm)
6	狭霧晴れゆく さぎりはれゆく	1998(平成10)	リトグラフ・紙、額装	40.6×60.7	原画:狭霧晴れゆく 1963-71年頃 (67.0×100.0cm)
7	雪の城 ゆきのしろ	1977(昭和52)	複製画・紙、額装	38.8×51.0	原画:雪の城 1970年 (150.0×195.0cm)
8	晩鐘 ばんしょう	1996(平成8)	リトグラフ・紙、額装	50.7×72.7	原画:晩鐘 1971年 公益財団法人 北澤美術館蔵(81.5×115.0cm)
9	ツエレの家 つえれのいえ	1971(昭和46)	紙本彩色、額装	110.0×129.8	
10	山湖澄む さんこすむ	1997(平成9)	リトグラフ・紙、額装	47.0×60.6	原画:山湖澄む 1971年 (50.5×65.0cm)
11	晴れゆく湖 はれゆくみずうみ	1996(平成8)	リトグラフ・紙、額装	32.8×45.5	原画:晴れゆく湖 1985年 (33.2×46.2cm)
12	湖岸(試作) こがん(しさく)	1991(平成3)	紙本彩色、額装	50.0×73.0	
13	冬映 とうえい	1997(平成9)	リトグラフ・紙、額装	43.0×60.6	原画:冬映 1992年 (65.5×92.0cm)
14	聖夜 せいや	1996(平成8)	リトグラフ・紙、額装	41.0×60.5	原画:聖夜 1994年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(89.0×130.0cm)
15	雪野 ゆきの	1992(平成4)	麻布彩色、額装	106.0×146.0	
16	早春の丘 そうしゅんのおか	1999(平成11)	リトグラフ・紙、額装	37.9×53.0	原画:早春の丘(習作) 1972年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(24.0×33.5cm)
17	水辺の朝 みずべのあさ	2003(平成15)	リトグラフ・紙、額装	38.0×53.0	原画:水辺の朝 1972年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(33.2×46.2cm)
18	若葉の季節 わかばのきせつ	1996(平成8)	リトグラフ・紙、額装	43.0×61.0	原画:若葉の季節 1972年 (65.0×92.0cm)
19	夕明り ゆうあかり	1997(平成9)	リトグラフ・紙、額装	37.1×53.1	原画:夕明り 1972年 (38.3×55.3cm)
20	湖澄む みずうみすむ	1994(平成6)	木版画・紙、額装	30.3×45.4	原画:湖澄む(習作) 1972年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(24.5×33.5cm)
21	白馬の森 はくばのもり	1994(平成6)	リトグラフ・紙、額装	41.5×60.5	原画:白馬の森 1972年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(152.0×223.0cm)
22	緑響く みどりひびく	2005(平成17)	ピエゾグラフ・紙、額装	83.9×115.3	原画:緑響く 1982年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(84.0×116.0cm)
23	風吹く浜 かぜふくはま	1992(平成4)	セリグラフ・紙、額装	31.0×45.5	原画:風吹く浜 1972年 (38.0×55.0cm)
24	森装う もりよそおう	1995(平成7)	リトグラフ・紙、額装	37.7×53.0	原画:森装う(習作) 1972年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(31.0×44.0cm)
25	綿雲 わたぐも	1995(平成7)	リトグラフ・紙、額装	37.3×53.1	原画:綿雲(習作) 1972年 長野県立美術館 東山魁夷館蔵(31.0×45.0cm)

※E.A. エプルーバアルティスト(epreuvé’artiste・仏語)の略。作者保存用の意。 ※H.C. オル・コメルス(hors commerce・仏語)の略。非売品の意。

市川市東山魁夷記念館 開館15周年記念通常展「風景画家 東山魁夷の軌跡Ⅱ ドイツ再訪の旅と白い馬の見える風景」 1F 出品目録

2021(令和3)年3月27日(土)～5月23日(日)

1969(昭和44)年、還暦を迎えた東山魁夷は青春時代を過ごした思い出の地・ドイツに向かいました。戦後画壇において確たる地位を獲得した画家にとっての再びのドイツは、結果として、若き日に立ち戻って第二の故郷を瑞々しく描きあげることに繋がりました。なにより、ドイツ・オーストリアをめぐるという旅程は、魁夷が愛するモーツァルトの再考を叶えるものでもありました。開館15周年記念通常展第二期は、東山魁夷の音楽性にも着眼し、当館収蔵の音楽に纏わる資料とともに、豊かな音楽性を感じることもできる人気の連作「白い馬の見える風景」も紹介します。



	年	備 考
『わが遍歴の山河』	1957(昭和32)	新潮社
『僕の留学時代』	1998(平成10)	日本経済新聞社
自宅模型(1/50)	2001(平成13)	
『私の窓』	1961(昭和36)	新潮社
魁夷所蔵のLPレコード		
『白夜の旅』	1963(昭和38)	新潮社
『窓』	1971(昭和46)	新潮社
『追憶の古都』	1999(平成11)	ビジョン企画出版
『白い馬の見える風景』	1973(昭和48)	新潮社
『東山魁夷「樹々は語る」展』	1983(昭和58)	日本経済新聞社
東山魁夷使用の岩絵具		
孔雀石、藍銅鉱、岩絵具(群青)		
膠、「絵具の溶き方」		
胡粉、イタボガキ、ホタテ		
筆・刷毛		

	年	備 考
『馬車よ、ゆっくり走れ』	1971(昭和46)	新潮社
『馬車よ、ゆっくり走れ』自筆原稿	1971(昭和46)	
旅の手帖	1969(昭和44)	
『東山魁夷画文集7 オーストリア紀行』	1979(昭和54)	新潮社
スクラップブック	1969(昭和44)	
両親にあてた手紙(昭和9年10月19日付)	1934(昭和9)	
両親にあてた葉書(昭和10年3月24日付)	1935(昭和10)	
スクラップ帖	1933-35(昭和8-10)	
『ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団』公演プログラム	1973(昭和48)	NHK
『DEUTSCHE STAATSOPER BERLIN』公演プログラム	1977(昭和52)	総合文化社
『ワイセンベルクの世界』(グステル・ブロイア著)	1980(昭和55)	音楽之友社
『東山魁夷画文集5 美の訪れ』	1979(昭和54)	新潮社
アレクシス・ワイセンベルク 公演プログラム	1969-82(昭和39-57)	
『ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団』公演プログラム	1977(昭和52)	大阪国際フェスティバル協会
《緑の詩》(原画:帝国劇場緞帳原画 1983年)	1997(平成9)	リトグラフ・紙、額装

*都合により展示資料が変更となる場合もありますので、ご了承ください。